

CASBEE® 新築[簡易版]

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2010年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010(v.1.6)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)光明池駅前計画	階数	地上15F
建設地	大阪府堺市南区鴨谷台2丁	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	726 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年9月 予定	評価の実施日	2013年2月1日
敷地面積	4,464 m ²	作成者	(株)長谷工コーポレーション
建築面積	1,975 m ²	確認日	
延床面積	22,732 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.9 ★★★★★☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

★☆☆☆☆

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	71%
③上記+②以外の	71%
④上記+	71%

(kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです(kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境 Q1のスコア= 3.3

光・曇り曇	3.2
温熱環境	2.8
空気質環境	3.3
効率的	3.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.1

機能性	3.6
耐用性	2.9
対応性	2.8

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 3.4

生物環境	3.0
まちなみ	4.0
地域性	3.0

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー LR1のスコア= 4.5

建物の	5.0
自然エネ	3.0
設備システ	4.9
効率的	N.A.

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.2

水資源	3.0
非再生材料の	3.3
汚染物質	3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.4

地球温暖化	4.1
地域環境	3.0
周辺環境	3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	敷地道路に面して広場を設置し、地域コミュニティの形成と地域景観の修景をおこないました。	その他 0
Q1 室内環境	室内環境の向上をめざし、F☆☆☆☆建材を採用しています。	Q3 室外環境(敷地内) 道路沿いに広場を設置し、沿道沿いの緑量感ある緑化計画としました。
LR1 エネルギー	設備システムの効率化に重点を置いています。	LR3 敷地外環境 周辺環境への配慮に重点を置いています。
Q2 サービス性能	劣化等級3などの耐用性に優れた建物をしている。	
LR2 資源・マテリアル	有害物質を含まない建材種別を採用しています。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	(仮称)光明池駅前計画	BEE	BEEランク
	建設地	堺市南区鴨谷台2丁7-7	1.9	A
	主用途/延床面積	集合住宅 / 22,732.49 m ²		

2. 重点項目への取組み

重点項目	評価点	取組み度
CO ₂ 削減	4	
省エネ対策	4	
みどり・ヒートアイランド対策	3	
安全快適な暮らし	3	

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア

CO ₂ 削減		評価項目	スコア	評価点
	地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値	4.1	4
省エネ対策		評価項目	スコア	評価点
外皮性能	CASBEE「Q1-2 2.1.3」のスコアによる評価値	建物全体	3.0	4
		住居・宿泊部分	3.0	
建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値	5.0		
自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値	3.0		
設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値	4.9		
効率的運用(集合住宅は対象外)	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価値	対象外		
水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価値	3.0		
みどり・ヒートアイランド対策		評価項目	スコア	評価点
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値	3.0	3
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価値	3.0	
	温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価値	3.0	
安全快適な暮らし		評価項目	スコア	評価点
	バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1.1.3」のスコアによる評価値	4.0	3
	耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2.1」のスコアによる評価値	3.0	
	地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3.1」のスコアによる評価値	3.0	
	交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2.3.3」のスコアによる評価値	4.0	

4. その他

技術の名称	考慮事項
特に配慮なし	
特に配慮した事項	
型式認定による温熱等級4取得	